

京都芸術劇場ニュースレター

7月22日(日)

マラルメ・プロジェクトⅢ 『イジチュール』の夜へ —「エロディアド」/「半獣神」の舞台から—

text: 渡邊守章

浅田彰大学院長の提案で始まり、坂本龍一氏の音楽と、高谷史郎氏の映像が、渡邊によるマラルメ詩篇のフランス語原文朗読と共鳴するという「マラルメ・プロジェクト」は、おそらく地球規模で見ても「前代未聞」の冒険であった。

きっかけは、三年前の筑摩書房版『マラルメ全集』全五巻の完結であったが、その編集・翻訳・注解の作業に深く関わった者としては、そこに賭けられた時間と労力と情熱を思うとき、それは、既に乗り越えらるべき《過去》の記念碑という苦い思いをしたことも事実である。

マラルメの詩句が難解であることは、いまさら書くまでも無いが、さりとて、その難解さを盾に、「声に出して読むことなどは論外」というような、極めて近代日本的否定志向が正当化されるなどということはないはずだ。

マラルメ自身、「無声の詩句」などを書いているつもりはもうとうなかったのであり、「管弦楽演奏からその富を取り返す」という、これはおそらく結構広まっている命題にしても、「詩句」の、そしてそれを構成する「韻文」の、文字通りの《音楽性》を無視しては、命題としても成り立たない。

渡邊としては、東京大学の大学院で、院生とこの「秘文」のようなテキストを読み解いていたときから、その「音楽性」を、文字通り「人間の声」という楽器を用いて表現されるものと主張していたし、『エロディアド—舞台』の日本語訳とフランス語原文を併せ読む、という冒険が、その最終講義の中核をなしていた。

京都造形芸術大学舞台芸術研究センターの制作責任者として、畏友浅田彰大学院長が、坂本龍一氏に、一度朗読を聞かせて、そこから一種の《ワーク・イン・プログレス》のような形で「マラルメ・プロジェクト」を

【2Pへ続く】

Photo: SHIMIZU Toshihiro [1・2P]



特集

マラルメ・プロジェクトⅢ 『イジチュール』の夜へ —「エロディアド」/「半獣神」の舞台から—

渡邊守章×浅田彰×坂本龍一×高谷史郎×白井剛×寺田みさこ
マラルメシリーズ第3弾!—1P・2P

KYOTO EXPERIMENT 公式プログラム

池田亮司 datamatics [ver.2.0]

8年ぶり! 待望の京都芸術劇場公演—3P

春秋座オータムコンサート

ミュージカルに乾杯

鈴木ほのか&安崎求DUOコンサート

ラースロ・ベルキとジプシー楽団&ダンサー

歌いたくなる 踊りたくなる 音楽三昧の2日間—4P・5P

四代目市川猿之助氏による新しい扁額が完成—6P

「友の会感謝DAY」開催のおしらせ—6P

松竹大歌舞伎

市川猿翁一門によるこの秋待望の歌舞伎—7P

チケットお問合せ先

京都芸術劇場チケットセンター

tel. 075-791-8240

営業: 平日10:00-17:00・公演開催日

京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター

京都芸術劇場 春秋座・studio 21

606-8271 京都市左京区北白川瓜生山2-116

tel. 075-791-9437 fax. 075-791-9438

URL: <http://www.k-pac.org/>E-mail: k-pac@kuad.kyoto-art.ac.jp

京都芸術劇場ブログ

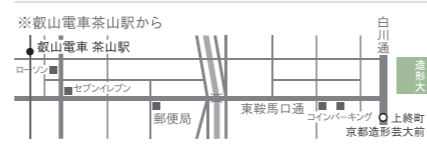
<http://www.kyoto-art.ac.jp/blog-theater/>

劇場モバイルサイト

オンラインチケットストア

<http://www.k-pac.org/ticket.html> (パソコンから)<http://www.k-pac.org/theatre/m/m> (携帯から)

※オンラインでの取り扱いがない公演・券種もございます。



◎JR・近鉄京都駅、京阪三条駅、阪急河原町駅から
京都市バス5番「岩倉」行き乗車、
「上終町・京都造形芸大前」下車
(京都駅から約50分、三条駅・河原町駅から約30分)

◎京都市営地下鉄丸太町駅・北大路駅から
京都市バス204循環に乗車、
「上終町・京都造形芸大前」下車(約15分)

◎京阪電車出町柳駅から
叡山電車に乗り換え、茶山駅下車 徒歩約10分

※駐車場はございませんので、お車・バイクでの
ご来場はお断りします。

発行/編集 京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター
デザイン 吉羽 一之(シンプルホープ)

京都芸術劇場ニュースレター

vol.23

発行日—2012年7月1日

募集中!

【京都芸術劇場友の会 会員】

《京都芸術劇場友の会》では、劇場の活動をより知っていただくため、会員の皆様に公演の詳しい情報をいち早くお知らせし、また、チケット割引や先行販売を通じて、少しでも快く劇場をご利用いただけるようサービスを行っております。ご用意できる特典はさまざまですが、多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

《会員特典》

- ① 情報誌「京都芸術劇場ニュースレター」(年3回)や公演チラシを定期的にお届け!
 - ② 京都芸術劇場チケットセンター(窓口・電話・オンラインストア)で会員番号によるチケット予約、1公演お一人様4枚(公演により異なる)まで割引料金にて購入可能!(公演により、予約・割引のない場合、窓口・電話のみの対応の場合もございます。)
 - ③ 当学主催公演など、会員限定の先行販売あり!
 - ④ 春秋座、studio21で行われる公開講座、公開シンポジウムなどもご案内!
- 有効期限は入金日より1年間です。更新毎に年会費(2000円)をお納めください。

《入会方法》

Case 1. 劇場チケットセンター窓口にてお申し込み(窓口受付/月～金 10～17時)

Case 2. 郵便振替にてお申し込み

劇場郵便口座へ年会費2000円をお振込ください。

郵便局で青色の振込用紙にご記入ください。(振込み手数料別途100円程かかります。)

[口座番号] 00970-7-176517 [加入者名] 京都造形芸術大学 京都芸術劇場

[通信欄] ①友の会 新規入会 ②お名前(フリガナ) ③生年月日 ④FAX(あれば)

[ご依頼人] お客様の住所・氏名・電話番号(わかりやすい字ではっきりとご記入ください。)

【オンライン会員】

登録無料! 24時間ご予約可能! 選べる受取・お支払い方法!

公演情報をメールでお知らせ!

詳しくは、オンラインチケットストア(右記)へアクセス下さい。
(友の会にご入会いただくと、自動的にオンラインに登録いたします。)

舞台芸術16 発売中!!

定価1500円(税別) 企画編集: 京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター 発行: 角川学芸出版



特集—

マラルメ、ジュネ、パゾリーニを〈横断〉する

ジャン・ジュネ生誕100年記念シンポジウム

「変貌するジュネ」採録

【翻訳】フレッチマンへの11通の手紙 ジャン・ジュネ

マラルメ・プロジェクト

パゾリーニ・プロジェクト

【上演台本】『イジチュール』の夜、他

【戯曲】「豚小屋」ピエロ・パオロ・パゾリーニ、他

【対談】

新しい「劇場=演劇」のかたち 松本雄吉(維新派主宰)×松田正隆(マレピトの会主宰)

◎お問合せ: 舞台芸術研究センター 075-791-9437

◎ご購入は全国書店または京都芸術劇場HPにて

待望のシリーズ第3弾!

マラルメ・プロジェクトⅢ

『イジチュール』の夜へ

—「エロディアード」/「半獣神」の舞台から—

7月22日(日)

●公演情報の詳細はスケジュール一覧をご覧ください。

【1Pからの続き】

立ち上げたらどうかという提案を受け、幸い、坂本龍一氏が、渡邊によるマラルメ韻文のフランス語朗読から、なにか新しい発想の火花のようなものを認めてくださり、それにダムタイプの映像作家高谷史郎氏の映像を併置するという、極めてシンプルな形で、われわれの「マラルメ・プロジェクト」は始まった。

その二年目には、筑摩版『全集』で、渡邊自身が翻訳・注解を担当し、難解を以つてなるマラルメ・テキストの中でもその白眉(?)とも言うべき『イジチュール』を取り上げ、20代後半のマラルメが横切らねばならなかった、《絶対》と《無限》が、《存在》と《虚無》が、《不条理》と《思考》が切り結ぶ形而上学的ドラマを、マラルメの言説を文字通りに「読み解く」ことで、舞台上に再現してみようということになった。晩年のマラルメが、《未来の群集的祝祭演劇》として、強い関心のコアの一つとした《ダンス》がそこに呼び出されるのは、ほとんど事の必然であって、白井剛・寺田みさこ両氏の冷たい抽象性の内部に、激しい情念の炎を燃やすダンスが、「マラルメ・プロジェクト」の禁欲的舞台に、《身体の花》を咲かせたのである。

企画：浅田彰、渡邊守章
構成・演出：渡邊守章
朗読：渡邊守章、浅田彰
音楽・音響：坂本龍一
映像・美術：高谷史郎
ダンス：白井剛、寺田みさこ

詩の言葉に潜在している劇的な力を引き出し、音響や映像、ダンスと組み合わせて、21世紀型の新たなパフォーマンスの姿を探る。



渡邊守章 Moriaki Watanabe

京都造形芸術大学舞台芸術研究センター所長・教授。表象文化論、フランス文学専攻。演出家。演劇企画「空中庭園」主宰。2010年5月、『詩・イジチュール』により『マラルメ全集』全五巻(共編・訳/筑摩書房)を完結。

浅田彰 Akira Asada

京都造形芸術大学大学院長。『構造と力』以来、哲学・思想史のみならず、美術、建築、音楽、舞踊、映画、文学ほか多種多様な分野において批評活動を展開している。

坂本龍一 Ryuichi Sakamoto

音楽家。作曲家としてアカデミー賞を受賞するなど、世界的な評価を得ながら、常に革新的なサウンドを追求している。その活動の範囲は音楽にとどまらず、環境・平和・社会問題にも積極的に関わっている。



高谷史郎 Shiro Takatani

マルチメディアアーティスト。「ダムタイプ」の創設メンバーとして、パフォーマンスやインスタレーションの制作に携わり、映像、照明、グラフィックや舞台装置のデザインなどを手がける。1999年坂本龍一オペラ『LIFE』の映像を担当するなど、個人としての活動も活発である。

白井剛 Tsuyoshi Shirai

振付家、ダンサー。1996～2000年ダンスカンパニー「伊藤キム+輝く未来」の作品に出演。1998年「Study of Live works 発条ト(ばねと)」の設立に参加。2000年パニョレ国際振付賞受賞。ソロ活動のほか、振付作品も国内外で高い評価を得ている。

寺田みさこ Misako Terada

ダンサー、振付家、京都造形芸術大学舞台芸術学准教授。1987年より石井アカデミー・ド・バレエに所属。1991年より砂連尾理とユニットを結成。「トヨタ コレオグラフィアワード 2002」にて、「次代を担う振付家賞(グランプリ)」受賞。2006年以降ソロ活動も開始し、活動の場を広げている。



KYOTO EXPERIMENT 公式プログラム

池田亮司 datamatics [ver. 2.0]

10月20日(土)

●公演情報の詳細はスケジュール一覧をご覧ください。

KYOTO EXPERIMENT 2012

京都国際舞台芸術祭
Kyoto International Performing Arts Festival

京都から世界へ、世界から京都へ
時代に問いかける、舞台芸術の実験

KYOTO EXPERIMENT は京都国際舞台芸術祭実行委員会が主催する、国際舞台芸術フェスティバルです。3回目を迎える本年は、京都を含む国内はもちろん、イギリス、ドイツ、ブラジル、アイスランド、シンガポールからもアーティストが参加し、11の公式プログラムを紹介します。春秋座では、フランス在住の池田亮司氏によるオーディオビジュアルコンサートを開催します。

2012年9月22日(土)→10月28日(日)

●公式プログラム—

地点

砂連尾理/劇団ティクバ+循環プロジェクト
レイジーブラッド featuring Reykjavik!

杉原邦生/KUNIO

リア・ロドリゲス

チョイ・カファイ

高嶺格

池田亮司

ポッドール

ASA-CHANG & 巡礼

ビリー・カウイー

●会場—

京都芸術センター/京都芸術劇場 春秋座/

元・立誠小学校/京都府立府民ホール アルティ

METRO / Gallery PARC etc.

主催:

京都国際舞台芸術祭実行委員会(京都市、京都芸術センター、公益財団法人京都市芸術文化協会、京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター)

共催:

立誠・文化のまち運営委員会、
京都府立府民ホール アルティ

協力:

Gallery PARC

[グランマーブル ギャラリー・パルク]

協賛: 株式会社資生堂

助成:

平成24年度文化庁国際芸術交流支援事業、
公益財団法人セゾン文化財団、
公益財団法人アサヒビール芸術文化財団

認定: 公益社団法人企業メセナ協議会

池田亮司が2004年 studio21 における《formula [ver. 2.3]》以来、8年ぶりに京都芸術劇場に登場する。彼はパリ在住、世界中で作品発表の機会が待たれる革新的なエレクトロニック・コンポーザー、ヴィジュアル・アーティストである。日本でも東京都現代美術館での大規模な個展「+/- [the infinite between 0 and 1]」や、成層圏にまで達する強力なサーチライトと音の波による、名古屋城での巨大インスタレーション《spectra [nagoya]》を「あいちトリエンナーレ 2010」で発表するなど、その作品は常にサウンド、ヴィジュアルの両面から圧倒的なインパクトを与えてきた。円周率やゲノムの塩基配列など、世界のあらゆる事象から抽出したデータを素材とし、知覚の極限から世界を理解、制御しようとする本作《datamatics [ver. 2.0]》は、2006年から発展させてきたシリーズの最終形。高速で無限のシークエンスを生みだし、暴力的なまでの空間を緻密に構築するオーディオビジュアルコンサートとなる。春秋座の巨大空間で1日限りのパフォーマンスで、感覚を全開にして、膨大なデータの渦を体験することになるだろう。

橋本裕介

KYOTO EXPERIMENT プログラム・ディレクター



spectra [nagoya], site-specific installation, 2010
©Ryoji Ikeda
courtesy of Aichi Triennale 2010

アーティスト・トーク

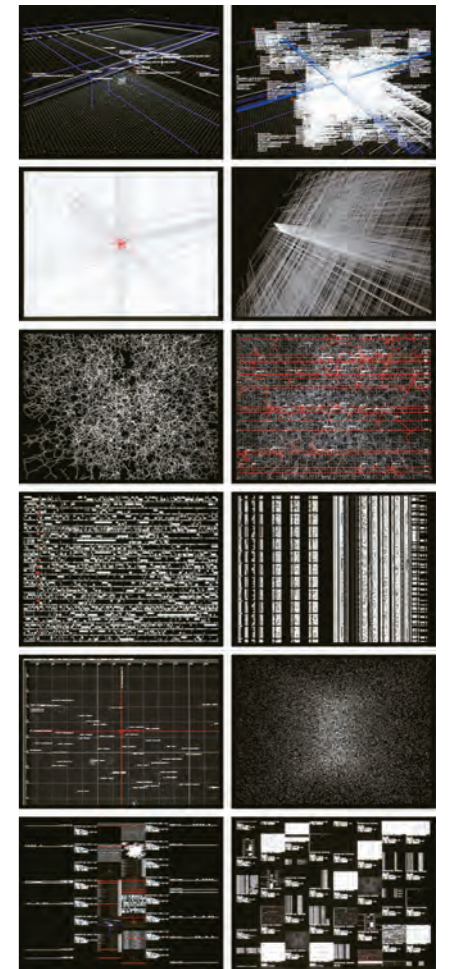
10月21日(日) 14:00 入場無料・予約不要

「datamaticsをめぐって」

池田亮司、浅田彰

京都造形芸術大学 春秋座 (京都造形芸術大学内)

主催: 京都造形芸術大学大学院
共催: 京都造形芸術大学舞台芸術研究センター、
KYOTO EXPERIMENT



コンセプト・コンポジション: 池田亮司
コンピュータグラフィクス・プログラミング:
松川昌平、平川紀道、徳山知永
共同委嘱:
AV Festival 06,
ZeroOne San Jose & ISEA 2006
共同制作:
Forma,
ジョルジュ・ボンビドゥー国立芸術文化センター、
山口情報芸術センター(YCAM) 2008
協力: Recombinant Media Labs

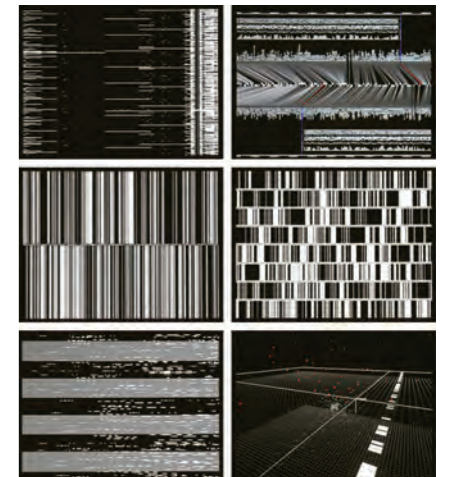


photo by Ryuichi Maruo
courtesy of Yamaguchi Center for Arts and Media (YCAM)

歌いたくなる 踊りたくなる 音楽三昧の2日間 春秋座オータムコンサート

春秋座オータムコンサート 春秋座DUOシリーズ⑤

「ミュージカルに乾杯」鈴木ほのか&安崎求 DUOコンサート



10月13日(土)

●公演情報の詳細はスケジュール一覧をご覧ください。

この秋、至極のミュージカルナンバーをお届けします！

春秋座DUOコンサートの5回目でもある今回は、ミュージカル俳優の安崎求さんと鈴木ほのかさんによるデュオコンサートをお届けします。

日本のミュージカル創成期から舞台に携わってきたお二人の魅力的な歌声とお芝居は秋の午後にはぴったりです。少しでもコンサートの内容についてお伺いしました。

今回の作品はどのような作品になりそうですか？

安崎…コンサートのイメージはタイトルをつける前に大体の構想があったんです。

ちょっとお洒落な感じ。舞台は京都の洒落たバーで専属のピアニストがいる。私はマスターで、そこへ京都観光にやってきたミュージカル女優がやってくる、という設定。

このバーの中でやりとりを通じて、ミュージカルの歴史や何がきっかけで、こういう作品が生まれたのか、ということはどうやっていこうと思っているんです。

鈴木…ミュージカルの歴史を知る機会は、あまりないじゃないですか。1部はそれを縦軸に、ドラマを横軸にしようと思っています。2部は私たちが今までやってきたミュージカル物をメドレーでやろうと思っています。

安崎…「え！この曲って、あのミュージカルの曲だったの？」って思ってもらえたら、いいなと。一般的に知られている、聞いたことのある曲だけれど、「これって、こういうタイトルだったの！」「このお芝居の曲だったのか」ということが一つ一つ解明されたら楽しいんじゃないかなと。帰日にはミュージカルに精通していただけていたらと思います。

鈴木…あとはジーン・ケリー主演の『雨に唄えば』やジュディ・ガーランド主演の『オズの魔法使い』とか、あの時代のミュージカル映画も紹介したいですね。ミュージカル映画って、その頃の若者達が憧れた世界じゃないですか。色々な世代の方が楽しめるようなエピソードや「へーそうなんだ！」という話が出てくると楽しいかなと。

ミュージカルを観たいけれど何から観ていいのかわからないというのはありますよね。

鈴木…そうですね。ミュージカルってチケット代が高いから、一回観に行ったら失敗しちゃうと、ミュージカル嫌いになっちゃうからね。誰か好きな俳優が出てくるとかしない



鈴木ほのか すずきほのか……………故・いづみたく氏主宰『イズミミュージカルアカデミー』を卒業し、ミュージカル劇団『フォーリーズ』で主演女優として活躍。その後『レ・ミゼラブル』のコゼット役など花のような笑顔と豊かな声量で一躍脚光を浴びる。以降は『見えてぬ夢』『ミス・サイゴン』など、話題のミュージカルに出演するなど多方面で活躍中。近年では『マンマ・ミーア！』(京都劇場)に主演。



安崎求 あざきもとむ……………東京芸術大学卒業後、『ファンタスティックス』のマット役でデビュー。数々のブロードウェイミュージカルのメインキャストを演じ、『レ・ミゼラブル』のマリウス役で注目されるように。現在は俳優だけでなく歌唱指導・演出などとしても活躍している他、各養成所で若手の指導にも当たっている。



と、なかなか観る機会がないですね。そういう意味では、ミュージカルに初めて触れるには良いきっかけになりそうです。安い学生料金も設定されていますし、おすすめです。この秋、最高のミュージカル音楽に触れてみませんか。…続きは劇場HPで



ピアニスト・柿本真彩子

「オータムコンサートお得なセット券」
「ミュージカルに乾杯」ラースロ・ベルキとジプシー楽団&ダンサーのセット券を販売！
詳しくはスケジュール欄へ

今秋の春秋座は、芸術の秋にふさわしいコンサートを2つご用意いたしました。小さな子供から若者、シニアの方までどなたも楽しめる興味深い内容です。ご家族で、お友達と、お誘い合わせていらしてください。

情熱と哀愁のジプシー音楽

ラースロ・ベルキとジプシー楽団&ダンサー



10月14日(日)

●公演情報の詳細はスケジュール一覧をご覧ください。

火花散るリズム 怒涛の超絶テクニック

ハンガリーの民族楽器によるジプシー音楽と民族舞踊ダンサーによるコンサートです。おなじみチャールダーシュやツイゴイネル・ワイゼン、ハンガリー舞曲などの名曲も登場する、秋の午後におすすめの楽しいコンサートです。

ハンガリーのジプシー音楽とは…

北インドからヨーロッパなどを移住しながら暮らしてきたジプシー(ロマ)は、音楽やダンスを行う旅芸人として各地を放浪しながら、移動先の民族の文化を積極的に取り込み独自の文化を創り上げてきました。

18世紀、ハンガリー一帯にヴァイオリンが導入され、ジプシーにも伝わるとジプシー楽団の主役はヴァイオリンとなりました。ジプシーならではの情熱的な表現と超絶した技巧により、ハンガリーのジプシー音楽は18世紀後半から19世紀にかけてヨーロッパ中で大流行し、リストやブラームスにも少なからぬ影響を与えました。

ヴァイオリン —ラースロ・ベルキ



ハンガリー民族楽器 ターロガトー

もともとはトルコのオーボエのようなダブルリード楽器でしたが、18世紀後半にハンガリーでクラリネットのようなシングルリードの楽器に改作され、見た目もクラリネットに似ています。クラリネットよりも艶やかで哀愁を帯びた響きはハンガリー人の郷愁を呼び起こすと言われています。



コントラバス



ヴィオラ



ラースロ・ベルキとジプシー楽団

ラースロ・ベルキは1965年、ハンガリーのジプシー音楽の名門ベルキ家に生まれ、当代随一と賞賛された父親、先代ラースロ・ベルキの指導の元、幼少時から正統ジプシー音楽の伝承者としての指導を受けてきました。

「ハンガリーのジプシー音楽を世界に紹介したい」という先代ベルキの遺志を継いで、楽団のリーダーに就任したベルキは、先代をしのぐほどのスーパー・テクニックの持ち主。この楽団での活躍の他、ハンガリー国立民族アンサンブル、100人のジプシー・オーケストラでもソリストを務め、アメリカ、ヨーロッパ各国に招かれています。

楽団は、優れた演奏者を集め、ハンガリーのジプシー音楽の真髄を伝えるグループとして高く評価されています。

ハンガリー民族楽器 ツインパロム

ピアノの先祖とも言われるツインパロムは、ベルシアを起源とする打弦楽器で、ハンガリーで改良されました。浅い台形の箱に張ってある金属弦を、頭に糸を巻きつけたスプーン状のバチでたたいて演奏します。習得が困難な楽器で、ジプシー楽団でもその華麗な演奏とエキゾチックな音色は常に注目を集めます。



音楽をさらに盛り上げるハンガリーダンス

コバーチ・エメシェ KOVÁCS Emese

ラーザール アティツラ LÁZÁR Attila

四代目市川猿之助氏による新しい扁額が完成

古典芸能を新世紀へと受け継ぐことはもとより、新たな創作活動を通じてさらなる表現の可能性を追求する実験と冒険の場として創設された京都芸術劇場。その春秋座の入り口にある看板が、この6月1日より新しい扁額に変わりました。

この扁額は、市川亀治郎氏が四代目市川猿之助襲名を機に揮毫したものです。亀治郎氏は春秋座の初代芸術監督である市川猿翁氏（三代目市川猿之助）を叔父に持ち、2001年に春秋座の柿落として出演、2002年には「第一回亀治郎の会」を春秋座で開催するなど、春秋座とは深い縁があります。

「春秋に富む」という言葉にふさわしい生気に満ちた書体は、これからの春秋座を象徴しているようです。春秋座にお越の際は、ぜひこの扁額もご覧ください。



四代目市川猿之助の手になる力強い書



6月1日完成披露式にて

「友の会感謝DAY」開催のおしらせ 2012年10月8日（月・祝）13:00 京都芸術劇場 春秋座



以前の[友の会感謝DAY]の舞台見学風景

◎参加資格：友の会会員様1名につき、お1人までご同伴いただけます。

京都芸術劇場を愛してくださる、友の会の会員さまに感謝をこめて…スタッフ一同で企画・ご招待する、「劇場友の会感謝DAY」を今年も開催いたします！

ささやかな会ではございますが、会員さま同士の交流や劇場のバックステージツアー、ゲストによるミニコンサートなど、毎年ご好評をいただいております。大いに盛り上がる、プレゼント抽選会も見逃せません！

今年も出演者の方々から会員さまに向け、直筆サインや縁の品を頂いております。公演スケジュールをご覧いただければ、出演者のどの方のサインをご用意しているか、ヒントがつかめるかも？！

会員さまには近日中に詳細や、お申し込み方法をお知らせ出来るかと思っております。

どうぞ楽しみにお待ち下さいませ。

平成二十四年 市川猿翁一門によるこの秋待望の歌舞伎

松竹大歌舞伎

9月6日（木）

●公演情報の詳細はスケジュール一覧をご覧ください。

今秋は京都芸術劇場の芸術監督・市川猿之助改め猿翁門下の面々による、「義理」「人情」「忠義」を重んじた歌舞伎の名作を上演いたします。江戸の人の温かく熱い人間の交流を是非、劇場で感じてください。



「熊谷陣屋」源義経

物語の重要人物。物語の主人公・熊谷次郎直実の主人。

「女伊達」

江戸時代の女性も憧れた勇ましくもスッパリとした女性の姿が見どころ。

「熊谷陣屋」熊谷次郎直実

源義経の家臣。戦乱の世の主従と恩義の元に子を亡くした親が吐くしみじみとした最後の名セリフが聴きどころ。

「歌舞伎のみかた」

「熊谷陣屋」白毫弥陀六 実は弥平兵衛宗清

実は平家の家臣だが、昔、義経を助けたことがある。

「熊谷陣屋」妻・相模

気丈な武家の妻女の顔と慈悲深い母親の顔の対比が役どころ。

一、歌舞伎のみかた

まずは、好評の「歌舞伎のみかた」で歌舞伎の魅力をより分かりやすく、より親しみやすくご案内します。市川猿弥による楽しいトークが見もの。今回の演目『熊谷陣屋』『女伊達』の見どころなども合わせてご紹介いたします。どうぞご期待下さい。

二、熊谷陣屋

戦乱の世の無常と親の悲しみを描く名作

源平争乱の時代。一の谷の合戦で源氏の熊谷直実は平敦盛を討ち取ります。熊谷は自らの陣屋に戻り、妻の相模と敦盛の母藤の方の前で敦盛討死の様子を語ります。やがて義経が敦盛の首実検にやってきました。熊谷が敦盛の首を差し出すと、驚く藤の方と相模。義経は敦盛の首と言いますが、実は熊谷の子小次郎の首でした。熊谷は義経の意向を受け、また藤の方への旧恩に応えるため、敦盛の身替りとして我が子を犠牲にしたのでした。子を失った親たちの悲しみと戦乱の世の無常が胸をうつ重厚な義太夫狂言の名作に市川右近が取り組む注目の舞台です。

三、女伊達

勇ましい女性恋愛の話もする可愛い女性

舞台は新吉原の仲之町。そこへ尺八を差した女伊達が、喧嘩相手の男伊達をあしらひながら、颯爽と登場します。そして男伊達の手を振りほどきながらのクドキとなり、秘めた恋心をそれとなく明かしていく振りとなります。やがて男伊達、若い者との立廻りを見せながらの踊りとなりますが、この所作タテの件は『女伊達』の大きな見どころのひとつです。市川笑也が勤める華やかな長唄舞踊をお楽しみ下さい。

イヤホンガイド

はご存知ですか？ 物語のあらすじや俳優の紹介、役による衣装の説明、道具や音楽、歌舞伎独特の約束事などを観劇の邪魔にならぬようタイミング良く解説してくれる音声ガイドです。舞台の解説だけでなく幕間には出演者へのインタビューや上演演目についてのより詳しい説明などバラエティ豊か。歌舞伎に詳しい方も、初心者の方も楽しめる内容です。レンタルは受付で。

7

july 2012

□ 講演・レクチャー／主催公演

1日(日) 14:00 ◆春秋座

日本芸能史関連シンポジウム「日本文化としての家元」

パネリスト：

諏訪春雄（学習院大学名誉教授） 千宗員（表千家若宗匠）

池坊由紀（池坊次期家元） 山村若（山村流六世宗家）

田口章子（司会進行／京都造形芸術大学教授）

【発売中・全席自由】

一般 800円 ※当日は200円増し 瓜生山学園生 無料

T-C OTS

□ 講演・レクチャー

2日(月) 16:30 公開連続講座⑫ ◆春秋座

日本芸能史「平曲」 実演：今井勉

□ 演劇／学生公演

7日(土) 16:00・8日(日) 13:00 ◆春秋座

京都×横浜プロジェクト2012「坂あがりスカラシップ」対象公演
京都造形芸術大学大学院共催 博士課程3年次作品

木ノ下歌舞伎「義経千本桜」

【発売中・入場整理番号付き自由席】 ※当日券は各200円増し

一般 3300円 ユース 2800円 高校生以下 1500円

T-C e+

木ノ下歌舞伎 <http://kinoshita-kabuki.org>

カンフェティチケットセンター：0120-240-540・03-5215-1903

◎お問合せ：木ノ下歌舞伎 080-3833-9879

□ 講演・レクチャー

9日(月) 16:30 公開連続講座⑬ ◆春秋座

日本芸能史「壬生狂言」 実演：壬生大念仏講

□ パフォーマンス／主催公演

22日(日) 16:00 ◆春秋座

マラルメ・プロジェクトⅢ ◎特集▶P.1-2

『イジチュール』の夜へ

—「エロディアード」／「半獣神」の舞台から—

朗読：渡邊守章、浅田彰 音楽・音響：坂本龍一

映像・美術：高谷史郎 ダンス：白井剛、寺田みさこ

【発売中・全席指定】

一般 4000円 友の会 3200円 シニア 3600円
学生&ユース 2500円 瓜生山学園生 1000円

T-C OTS ぴあ e+ 生協

8

august 2012

□ 和太鼓

4日(土) 14:30 ◆春秋座

響きeyeコンサート

【発売中】 一般 1000円 友の会 800円 小学生以下 500円
小学生以下友の会 400円 3歳児以下無料

T-C ◎お問合せ：和太鼓教育センター 075-791-9145(平日10:00~17:00)

□ バレエ

12日(日) 14:00 ◆春秋座

日本・ウクライナ外交関係樹立20周年記念

日本とウクライナの若きアーティスト達
Ballet Gala Concert 2012

【発売中・全席指定】 S席 4000円 A席 3500円

T-C OTS ◎お問合せ：NPO法人 子供の城アートセンター 075-751-7944

□ 和太鼓

19日(日) 14:00 ◆春秋座

高木克美・和太鼓 恵炎コンサート

煌光(ひかり)～夢に向かって～

【発売中・全席自由】

《前売》 一般 3000円 学生 1700円 小学生以下 1500円
《当日》 一般 3500円 学生 2000円 小学生以下 1700円

T-C ◎お問合せ：和太鼓教育センター 075-791-9145(平日10:00~17:00)

□ 民俗芸能

26日(日) 13:30 ◆春秋座

神々の国 しまねの神楽

《出雲神楽の公演》 無料

◎往復はがきで申し込み(8月3日まで)。

◎お問合せ・お申し込み方法は、島根県立古代出雲歴史博物館 0853-53-8600

9

september 2012

□ 民俗芸能

2日(日) 13:30 ◆春秋座

神々の国 しまねの神楽

《隠岐・石見神楽の公演》 無料

◎往復はがきで申し込み(8月10日まで)。

◎お問合せ・お申し込み方法は、島根県立古代出雲歴史博物館 0853-53-8600

□ 歌舞伎／主催公演

6日(木) 昼の部 12:30・夜の部 17:00 ◆春秋座

松竹大歌舞伎

◎特集▶P.7

【発売中・全席指定】

一般 8000円 友の会 6400円 シニア 7200円
学生&ユース席 2000円(座席範囲指定)

T-C OTS ぴあ e+ 新聞 KBS 生協 チケットWeb松竹

□ ミュージカル

29日(土)・30日(日) 15:00 ◆春秋座

日中国交正常化40周年記念 音楽詩劇「鑑真東渡」日本初公演

GANJIN 上海戯劇学院芸術団公演

※日本語字幕付き ※開演前の14:30頃よりプレイベントトークがあります。

【発売中・全席指定】

S席 一般 7000円 友の会 6000円 シニア 6500円
A席 一般 5000円 友の会 4000円 シニア 4500円
学生席 3000円(座席範囲指定)

T-C OTS ぴあ e+ ローソンチケット
プランツ・コーポレーション 075-222-7799

◎お問合せ：音楽詩劇鑑真東渡実行委員会 050-7522-3214

T-C 京都芸術劇場チケットセンター

OTS 劇場オンラインチケットストア

ぴあ チケットぴあ <http://t.pia.co.jp> TEL.0570-02-9999

e+ イープラス <http://eplus.jp>

新聞 京都新聞文化センター(京都新聞社1F) TEL.075-256-0007(10-17時 ※土・日・祝除く)

KBS KBS京都事業部 TEL.075-431-8300(10-17時 ※土・日・祝除く)

生協 京都、滋賀各大学生協プレイガイド

*記載のないものについての開場は開演30分前 *特に標記のない場合、前売と当日は同じ料金 *ユースは25歳以下、シニアは60歳以上対象(一部公演を除く)

*学生・ユース・シニアは身分証明書提示

10

october 2012

□ 講演・レクチャー

1日(月) 16:30 公開連続講座① ◆春秋座
日本芸能史「総論 中世の芸能革命」 理論：諏訪春雄

□ コンサート／主催公演

13日(土) 14:00 ◆春秋座
春秋座オータムコンサート 春秋座DUOシリーズ⑤ ◎特集▶P.4
ミュージカルに乾杯
鈴木ほのか&安崎求 DUOコンサート

【7月10日発売、友の会先行発売 7月9日10:00・全席指定】
一般 4000円 友の会 3200円 シニア 3600円
学生&ユース 1000円 (200席限定)

□ コンサート／主催公演

14日(日) 14:00 ◆春秋座
春秋座オータムコンサート ◎特集▶P.5
情熱と哀愁のジプシー音楽
ラースロ・ベルキとジプシー楽団&ダンサー

【7月10日発売、友の会先行発売 7月9日10:00・全席指定】
一般 4500円 友の会 3500円 シニア 4000円
学生&ユース 1500円 (200席限定)

《春秋座オータムコンサート 2公演セット券》
一般 7000円 友の会 6000円 シニア 6500円
学生&ユース 2000円

T-C OTS ぴあ e+ 新聞 KBS 生協

□ 講演・レクチャー

15日(月) 16:30 公開連続講座② ◆春秋座
日本芸能史「舞楽」
実演：天王寺楽所雅亮会 (解説：木戸敏郎)

□ コンサート／主催公演

20日(土) 17:00 ◆春秋座
KYOTO EXPERIMENT 京都国際舞台芸術祭 2012 ◎特集▶P.3
池田亮司 datamatics [ver.2.0]

【8月6日(月)12:00 発売】※当日券は各500円増し
一般 3000円 友の会 2500円 学生&ユース 2500円
シニア(65歳以上) 2500円 瓜生山学園生 2000円
高校生以下 1000円

※未就学児童のご入場はお断りさせていただきます。
※本作品は強いストロボと重低音・高周波を使用いたしておりますので、
心臓の弱い方やペースメーカーをご使用の方などはご遠慮下さい。

◎託児サービスあり(有料・要予約) お問い合わせ 075-213-5839

◎KYOTO EXPERIMENTチケットセンター 075-213-0820
(京都芸術センター2F KYOTO EXPERIMENT 事務局内 11:00-20:00)
※お得なセット券もございます。詳しくは上記電話番号へお問い合わせ下さい。

T-C OTS

□ アーティスト・トーク／共催

21日(日) 14:00 ◆春秋座
datamaticsをめぐって 池田亮司×浅田彰
【入場無料・予約不要】

□ 講演・レクチャー

22日(月) 16:30 公開連続講座③ ◆春秋座
日本芸能史「御神楽」
実演：伏見稻荷大社 (解説：木戸敏郎)

□ 伝統芸能

26日(金) 18:30 ◆春秋座
京都創生座第8回公演
四神記 一神降る都の物語—
【8月発売 予定】※当日券は各500円増し
一般 3000円 学生&ユース 1500円 高校生以下 1000円

T-C

◎お問合せ：京都芸術センター 075-213-1000

□ 講演・レクチャー

29日(月) 16:30 公開連続講座④ ◆春秋座
日本芸能史「石見神楽」 実演：石見神楽温泉津舞子連中

2012年度 公開連続講座 日本芸能史 芸能史の中世

中世を知らずに日本芸能史は語れない
東アジアの大変動と連動した日本芸能史の革新

日本の中世は精神文化の革新時代です。新しく、鎌倉仏教、神道各派、学問、文芸、そして、芸能や芸道がこの時代に誕生、活動を始めました。12世紀から13世紀、東アジアは激動の時代を迎え、中国や朝鮮で古代が終わりました。その影響下、日本の古代も終わって中世が開始されました。日本の芸能史はその激動のなかで変革をとげました。中世を知らずに日本芸能史を語ることはできません。

企画・コーディネーター：京都造形芸術大学 田口章子

前期(全13回) 2012年4月9日—7月9日
後期(全13回) 2012年10月1日—2013年1月21日
毎月曜日 16:30—17:50 各期13000円

◎お問合せ

京都造形芸術大学
瓜生山エクステンションセンター (人間館 NA 棟中2階)
Tel.075-791-9124 (9:00—17:00、土曜—16:00)

T-C 京都芸術劇場チケットセンター

OTS 劇場オンラインチケットストア

ぴあ チケットぴあ—http://t.pia.co.jp TEL.0570-02-9999

e+ イープラス—http://eplus.jp

新聞 京都新聞文化センター(京都新聞社1F)—TEL.075-256-0007(10-17時 ※土・日・祝除く)

KBS KBS京都事業部—TEL.075-431-8300(10-17時 ※土・日・祝除く)

生協 京都、滋賀各大学生協プレイガイド

*記載のないものについての開場は開演30分前 *特に標記のない場合、前売と当日は同じ料金 *ユースは25歳以下、シニアは60歳以上対象(一部公演を除く)

*学生・ユース・シニアは身分証明書提示